

《計画停電地区における スパイラルドアをご利用のお客様へ》

- ① 計画停電開始前にドアを全開にして、電源を OFF にして下さい。
 設置時に配布させて頂いている“取扱説明書”をご参照の上、電源スイッチ又は制御ブレーカを OFF にして下さい
 ※ スパイラルドア・ゲートシステムが動作中に停電になった場合、スパイラルドアは瞬時にその場で停止します。通行中にドアが突然停止すると非常に危険ですので、停電開始時間前にドアを全開状態にして、停電に備えてください。
 ※ 開放状態によりセキュリティは低下しますので、お客様にて人為的な警備等の手配をする事をお勧めします。
 ※ 制御仕様によっては停電時に異常信号が発報される設定の場合があります。あらかじめアラーム停止等の処置を行なってください。(守衛室等にて)
- ② 計画停電が終了した場合は、スパイラルドア周辺の安全を確認してから、電源をONにして下さい。
- ③ 電源を ON にして5秒程度経過してから、制御盤面のタッチパッドの“▲又は▼スイッチ”を押すと、ドアは初期設定動作(ティーチング動作)を行い、ドアが全開して初期設定動作は終了します。終了後は通常運転に自動的に切り替わります。
 ※ ドアが全開の場合、▲又は▼スイッチを押すと一瞬ドアが上に少しあがり、設定されているオープンタイマ後にドアは全閉します。
 ※ ドアが全閉の場合、▲又は▼スイッチを押すとゆっくりドアが上にあがり、全開位置に到達してから、設定されているオープンタイマ後にドアは全閉します。
 ※ 当社認識番号“NE100302-0029ISL”以降のドアの場合、初期設定動作を行わないで自動復旧する機種もあります。(対象と思われる機種に関してはお問合せ下さい)
- ④ 停電前に電源を OFF にしなかった場合は、ドアは停電発生時の状態を保持しています。その場合も③項目の初期設定動作を行う事により、通常運転に復旧しなくてはなりません。

標準の制御盤は下記の様な形状をしています。それ以外の制御盤の場合は、付属の取扱説明書の注意事項を十分読んでから操作して下さい。(感電災害には十分注意して下さい)

